

平成 18 年 7 月 26 日

各 位

会社名 国際石油開発帝石ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 黒田 直樹
コード番号 1605 東証第 1 部
問い合わせ先 広報・IR エグゼクティブ・マネージャー 宮本 修平
電話番号 03-5448-0205

西豪州での探鉱プロジェクトへの参画について

～イクシスガス・コンデンセート田隣接 2 鉱区、グリフィン油田隣接 1 鉱区権益の新規獲得～

国際石油開発帝石ホールディングス株式会社は、オーストラリア連邦における原油・天然ガスの埋蔵量増強を目指し、子会社インペックス西豪州ブラウズ石油株式会社を通じ、オーストラリア北西大陸棚沖合 WA-274-P 鉱区と WA-281-P 鉱区の権益、更に、子会社アルファ石油株式会社を通じ、北西大陸棚沖合 WA-357-P 鉱区の権益、合計新たに 3 鉱区の権益を取得いたしましたので、お知らせいたします。

WA-274-P 鉱区においては、オペレーターの Santos より 20%の権益を取得しました。これに伴い、同鉱区の権益保有比率は、当社 20%、Santos 30%、Chevron50%となっております。次に WA 281-P 鉱区においては、オペレーターの Santos より 17.3394%、Beach より 2.6606%の権益を取得しました。これに伴い、同鉱区の権益保有比率は、当社 20%、Santos 72.6606 %、Beach 7.3394 %となりました。両鉱区ともに、原油・天然ガスの埋蔵の可能性が高いオーストラリア北西大陸棚ブラウズ堆積盆に位置しており、インペックス西豪州ブラウズ石油(株)が、オペレーターとして、現在、大規模なイクシスガス・コンデンセート田の液化天然ガス (LNG) 事業を含む開発検討を進めている WA-285-P 鉱区に隣接しております。従って、両鉱区で原油・天然ガスが発見された場合、イクシスガス・コンデンセート田に加え、同地域における当社事業拡大が見込まれると期待しております。

また、WA-357-P 鉱区においては、オペレーターの Apache より 35%の権益を取得し、Apache が残りの 65%を保有することとなりました。同鉱区は、ブラウズ堆積盆と同じく、原油・天然ガスの埋蔵が数多く確認されている北西大陸棚カーナボン堆積盆に位置しており、アルファ石油(株)が現在生産中のグリフィン油田群の近傍に位置しております。また、当該 WA-357-P 鉱区周辺では、ラベンスワース油田及びヴァンゴッホ油田が発見され、現在商業開発を検討中であり、今後、原油・天然ガスの更なる発見が期待できる有望エリアであると考えております。

当社では、これら 3 鉱区権益の取得により当社グループの更なる資産の拡充をめざし、オーストラリア連邦における当社グループの事業を更に発展させるよう努力してまいります。

補足説明

① パートナー各社について

WA-274-P 鉱区における Santos Limited は 100%子会社である Coveyork Pty. Ltd を通じて権益を保有しており、Chevron Corporation は 100%子会社である Unocal Western Australia Pty Ltd を通じて権益を保有しております。

WA-281-P 鉱区における Santos は 100%子会社である Santos Offshore Pty. Ltd を通じて権益を保有しております。Beach は Beach Petroleum Ltd.の略称です。

WA-357-P 鉱区における Apache は 100%子会社である Apache Northwest Pty Ltd を通じて権益を保有しております。

② 各鉱区の面積等

WA-274-P 鉱区的面積は約 2,760 km²、水深は 300～500m、WA-281-P 鉱区的面積は約 2,340 km²、水深は 150～450m、WA-357-P 鉱区的面積は約 480 km²、水深は 200～500mです。

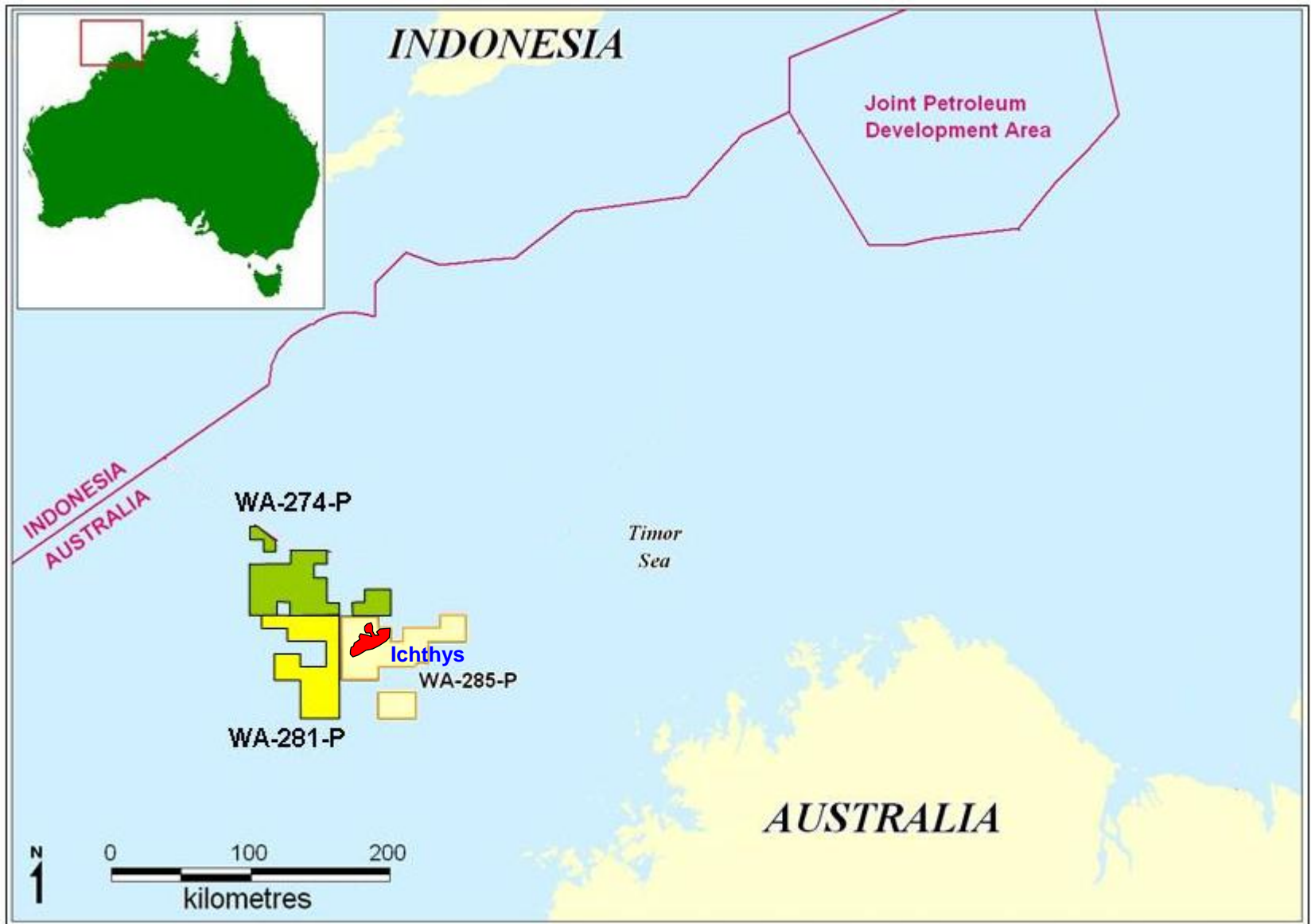
③ イクシスガス・コンデンセート田開発事業

インペックス西豪州ブラウズ石油㈱がオペレーターとして事業を推進している天然ガス開発事業。2000年にイクシスガス・コンデンセート田を発見し、2012年半ばから LNG 及びコンデンセート・LPG を生産する計画で検討作業を行っており、本年5月には環境影響審査手続きを開始しております。

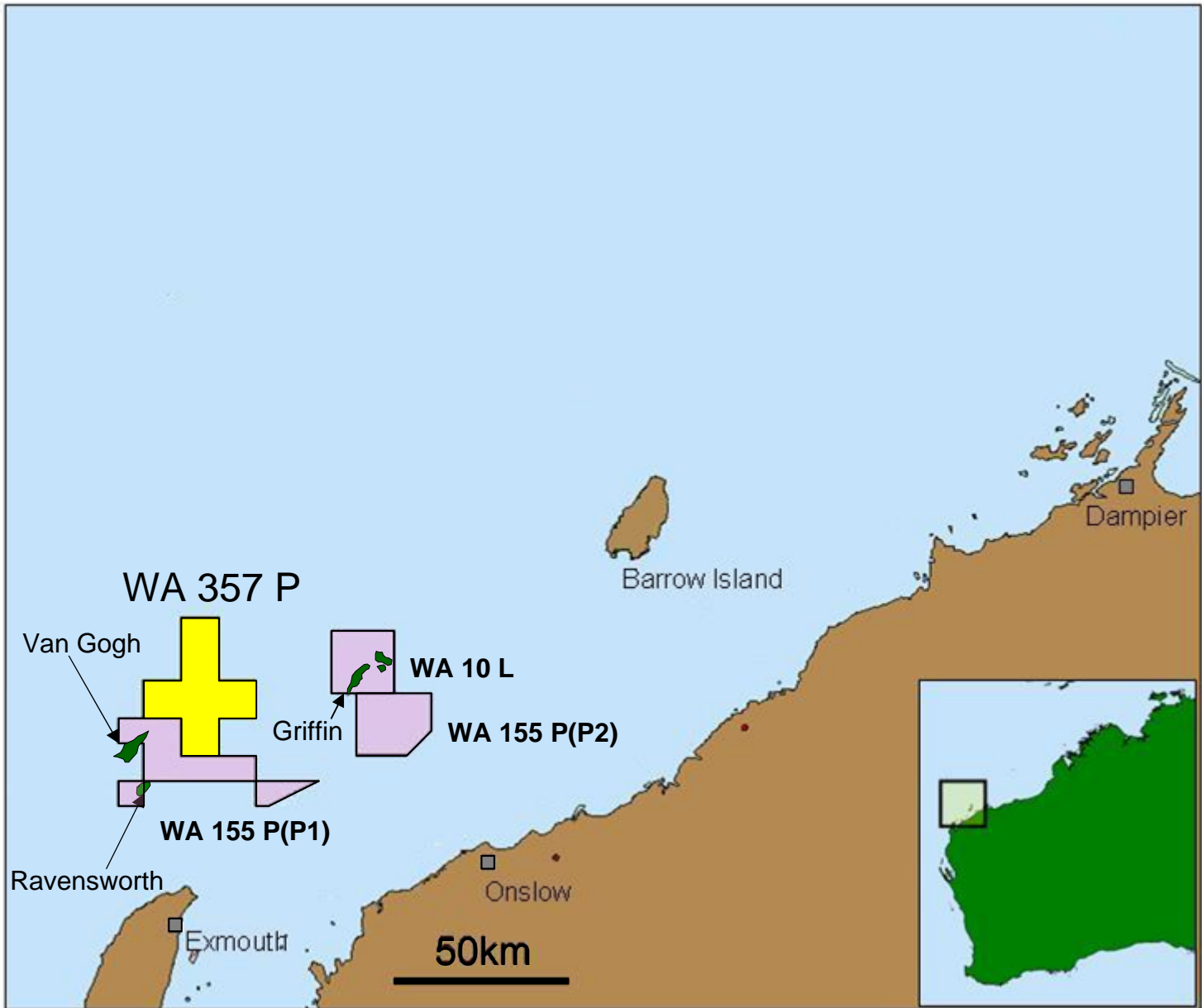
初期生産段階での LNG の生産・販売量は、年間約 600 万トンを予定しておりますが、将来の LNG のマーケット状況、天然ガスの埋蔵量等に照らして追加の LNG 生産・販売について決定する予定です。また、ピーク時およそ日産 10 万バレルのコンデンセート及び LPG の産出を見込んでおります。

④ グリフィン油田

アルファ石油㈱が 20%の権益を保有するグリフィン油田では、本年6月末現在、日量約 8,000 バレルの原油生産を行っております。



WA-274-P / WA-281-P 鉞区位置图



WA-357-P 鈾区位置図